



令和7年度茨木市主催

# つどい、つながる 文化の会議 参加者大募集



市民コーディネーターの  
仲間になりませんか？

締切延長  
7月7日(月)

令和7年7月～11月(全6回)

要事前申込・参加費無料



応募QRコード

開催日程・詳細は  
裏面をご確認ください



## つどい、つながる文化の会議って？

文化芸術を通じた、ゆるいつながり（＝文化的コモンズ）の形成に向けたコーディネーターの育成を目的とした活動です。茨木市文化振興ビジョン（第2期）を推進すべく、参加者同士や文化芸術団体との新たな繋がりを創出し、文化芸術を通じて様々な人や活動をつなげていくことをめざしています。令和6年度の募集では23人の方が集まり、参加者自身が文化芸術を通して「つながることの楽しさや居心地の良い場づくり」を創作し、体験することができました。令和7年度は、居心地の良い関係性をもとに、新たな取組みに向け話し合い、活動を進めていきます。

## 市民コーディネーター（愛称：ごちゃの間ファミリー）って？

市民コーディネーターは、文化芸術活動を行っている団体や個人をサポートし、茨木市で文化芸術活動を行うアーティストや専門家と、文化芸術の魅力を広める活動を実験的にを行っています。会議を通して、必要な知識や経験を身に付けていくプログラムです。令和6年の参加者が「つどい、つながる文化の会議」を「ごちゃの間」、そこに集う参加者を「ごちゃの間ファミリー」と命名し、ちゃぶ台の上にアンテナのついた帽子が置いてあるアイコンと「どんな場にしたいか？」というキャッチコピーを作成しました。このアイコンやキャッチコピー、愛称は令和7年度も受け継いでいきます。



### 応募について

#### ◆応募対象（経験不問）

- ・18歳以上の文化芸術で茨木市を盛り上げたい方（本市在住・在勤・在学）
- ・茨木市内の文化芸術活動をPRしたい方
- ・教育や福祉など他分野とアートの連携に興味がある方
- ・茨木市での創作活動をサポートしたい方
- ・原則全日程参加できる方

※交通費や個別で集まる場合に係る費用は参加者負担となります。ご了承ください。

#### ◆応募方法 締切延長 7月7日(月)

QRコードに必要な事項を入力し応募ください。

参加希望者には7月2日(水)より順次

ibaraki\_bunka@sps.sgn.ne.jpよりご連絡いたします。

ご不明点・ご質問がありましたら、上記のメールアドレスまでお問い合わせください。

※応募者が多数の場合は抽選とさせていただきます。

落選の場合もご連絡いたします。



### noteにて活動を紹介



この取組みを知ってもらうために、メディアプラットフォームnoteにて記事を投稿しています。参加者にも記事を書いてもらう取組み等も実施予定です。ぜひ活動の詳細をご覧ください。

[https://note.com/ibaraki\\_bunka](https://note.com/ibaraki_bunka)

### プログラム（全6回）

※原則おにクル内で実施予定

スケジュールは一部変更になる場合がございます。

※当初配布したチラシの内容から赤字箇所が変更になりました。

#### 1回目 7月13日(日) 14時～16時30分

本市ビジョン・前年活動の報告、藤野一夫氏による「文化的コモンズ」の講義

#### 2回目 8月2日(土)

アートコーディネーターとして活躍されている方の講義、視察先候補の選定

#### 3回目 8～9月

グループごとに市内視察

#### 4回目 9月13日(土)

視察内容共有  
他分野で活躍されている方との交流

#### 5回目 10月12日(日)

他分野×アートの取組みを実践されている方の講義、次年度実施に向けた具体案検討

#### 6回目 11月15日(土)

他分野で活躍されている方との交流、次年度実施に向けた具体案検討